

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年9月28日 第28号



地域の先生から教わりました！

～9月18日(金)1・2年生 茶ば～ずさんによる水沢音頭 講習会を行いました～



地域の踊り名人から「水沢音頭」を教わりました。「水沢音頭」は、水沢地区の自然豊かな様子が、振り付けにたくさん取り入れられています。毎年、運動会で地域の方々とのふれあい種目の一つとして、恒例行事となっています。今日は、初めて体験する1年生と昨年教えていただいた2年生が、一緒に教わりました。1年生は、初めて踊るとは思えないほど、地域の方々の踊りを見ながら、すぐに踊ることができました。

2年生は、さすがです。手の先、指の先までとってもきれいに使うことができました。地

域の方が踊り続けている「水沢音頭」。代々、引き継がれていくよさを味わいながら、運動会でも楽しんで踊ってほしいですね。



まずは、自己紹介をしていただきました



お手本を見ながら、さあ覚えよう！



一緒に踊って、どんどん上手になりました！



雨の日でも安全に過ごすために…

～9月24日(木)運営体育委員企画 縦割り班で楽しく遊ぼう週間～

雨の多かった9月に、いかに楽しく安全に過ごすことができるか、9月にあった運営体育委員会の話し合いでアイデアを出し合いました。その結果、24日(木)から4日間、縦割り班に分かれて、それぞれ、ドッジボール(体育館)、折り紙・お絵描き、学習アプリを使ったクイズ、ポッチャの4つをローテーションで楽しむことになりました。それぞれの場所では、1～6年生の子どもたちが交流しながら、上手に遊ぶことができました。高学年が低学年に優しく声をかける様子も、水沢小ならではの光景です。校舎内は静まり返るほど、遊びに夢中になりました。学校をよりよくするために、取り組みを考えた委員会のメンバーだけでなく、その企画を一緒になって楽しもうとする委員会以外の子どもたちの関わり方も、とても素敵な姿だなあと感じました。ドッジボールが終わると高学年の子が、一緒に片付けてくれている低学年から、三角コーンを集めて、片付けてくれました。さすがです。



学習アプリを使ったクイズに挑戦。5年生の委員会のメンバーが水沢小ならではのクイズを考えてくれたそうです。



ポッチャにチャレンジ。クラブでやったことのある子どもたちがリーダーシップをとって楽しみました。



体育館では、ドッジボール。雨の日でも思い切り体を動かせますね。



夢中になって、折り紙やお絵描きを楽しみました。何かに夢中になることが、素敵な姿だなと思いました。

発見！水沢っ子の素敵な姿!!



晴れる日が少ない中ですが、少しの晴れ間を見つけては、休み時間には、運動場に出て元気に遊ぶ子どもたちもたくさんいます。サッカーや鉄棒、ブランコ、一輪車など、一緒に遊ぶなかまも学年を問わず、楽しんでいます。ある休み時間の出来事です。校長室からも運動場を見渡すことができる窓の近くに、1年生がやってきました。窓越しに私に話をしに来てくれました。そのそばには、3年生の子がいます。話が終わると、1年生の子が3年生の子に「一緒に遊ぼう」といって、運動場に走り出しました。3年生の子の優しく1年生の子を見守る姿や一緒に遊んでくれる上級生としての姿は、素敵なお手本となっています。

(文責 岡本 浩樹)